

「EnneGreen スタンダード」に関する約款

「EnneGreen スタンダード」に関する約款（以下、「本約款」といいます。）は、株式会社エネット（以下「当社」といいます。）がご提供する電力売買契約のオプションプランである「EnneGreen スタンダード」の適用をお客さまが希望され、当社がこれを承諾した場合に適用される契約条件を規定したものです。

本約款は、別途、高圧・特別高圧のお客さまに交付する「電力売買約款（特別高圧・高圧）」、低圧のお客さまに交付する「電気供給約款（低圧）」（あわせて以下「電力売買約款等」といいます。）と一体となって適用され、「EnneGreen スタンダード」に関する契約条件となります。本約款に別段の定めのない用語の定義は、電力売買約款等に定める用語の定義に従うものとします。

第1条 本約款の適用対象等

EnneGreen スタンダードの適用対象となるお客さまは、当社が EnneGreen スタンダードの適用を承諾したお客さまであって、当該お客さまの需要場所において、EnneGreen スタンダードの適用期間の満了日まで電力売買約款等に基づき当社の電気が供給されているお客さまです。

第2条 EnneGreen スタンダードの契約成立と適用期間

- (1) 本約款による契約は、お客さまの申込みを当社が承諾したときに成立します。
- (2) EnneGreen スタンダードの適用期間の開始日および満了日は、原則として、別途お客さまと取り交わす申込書または契約書（提供条件書等、契約書に類する書面も含む）（あわせて以下「契約書等」といいます。）または電力売買約款等に定める通りとします。適用期間満了に先立って EnneGreen スタンダードの適用終了または変更のお申し出がない場合は、適用期間後も契約書等または電力売買約款等に定める条件で継続されるものとします。なお、契約継続時に当社がお客さまに通知する事項は、電力売買約款等に規定されている内容に基づきます。また、当社との電力売買契約が解約された場合、その解約日をもって EnneGreen スタンダードの適用は終了するものとします。

第3条 EnneGreen スタンダードで供給する電気および EnneGreen スタンダード電力量の算定

- (1) EnneGreen スタンダードで供給する電気は、当社の電源構成（主に、天然ガス発電等）の電気に契約書等において指定された発電種別由来の再エネ指定の非化石証書を組み合わせた実質再生可能エネルギー電気とします。
- (2) 「1月」の実質再生可能エネルギー電気の供給量（以下「EnneGreen スタンダード電力量」といいます。）は、以下の算定式に従い算定します。算定式中の適用割合（%）は契約書等に定めた数値とし、算定結果は小数点以下第1位を四捨五入します。

EnneGreen スタンダード電力量＝

EnneGreen スタンダード適用期間中の「1月」の使用電力量 (kWh) ×適用割合 (%)

なお、EnneGreen スタンダードで電気を供給することにより、非化石証書の持つ環境価値（非化石価値（高度化法の非化石電源比率算定時に計上できる価値）、ゼロエミ価値（地球温暖化対策の推進に関する法律（平成10年法律第117号（その後の改正を含みます。））におけるCO₂排出係数が0kg-CO₂/kWhである価値）、環境表示価値（小売電気事業者が需要家に対して付加価値を表示・主張することができる価値）をいいます。以下同じ）がお客さまに移転されるものとし、非化石証書の由来となった再生可能エネルギーの発電種別、発電所名、発電所住所、発電量について年度終了後に通知します。

- (3) 当社は、実質再生可能エネルギー電気の供給について、環境価値の数量集計や、トラッキング（非化石証書に、その由来となった発電所の属性情報（経済産業省及びその委託を受けた事業者が定める、発電設備名や設備の所在地等の情報）を付与することをいいます。）の申請業務を適切に行い、環境価値を適正に管理するものとし、なお、当社の責に帰すべき事由によって環境価値の適正な管理を怠り、お客さまに損害を与えた場合は、当社がその損害（現実に生じた直接かつ通常の損害に限り、逸失利益を含まないものとし、）を賠償するものとし、

第4条 代替手段による環境価値

お客さまの予定以上の電力使用、発電所の停止、非化石価値取引市場の価格高騰や非化石価値取引市場の停止等により、契約書等において指定された発電種別由来の再エネ指定の非化石証書量が不足する場合には、当社は日本においてRE100クライテリアに適合すると見做されている代替手段（具体的には契約書等において指定された発電種別由来以外の再エネ指定の非化石証書、再エネ電力由来のJ-クレジット等）によって環境価値（再エネ電力由来J-クレジットの場合は、ゼロエミ価値、およびお客さまにおいて調達した電気の「再エネ価値の使用」を主張することができる価値）を提供します。なお、この場合も第3条第2項の規定と同様、年度終了後に必要な情報を通知するものとし、ただし、RE100クライテリアが改定された場合には、改定後のRE100クライテリアに対応するために必要な期間、改定前のRE100クライテリアに適合すると見做されている代替手段によって環境価値を提供することがあります。

第5条 料金

- (1) EnneGreen スタンダードの料金単価は、契約書等に定める通りとします。
- (2) 料金の算定期間は、「1月」を単位として算定します。
- (3) 本約款の適用を受けるお客さまは、電力売買約款等で定める料金に加え、以下にて算定するEnneGreen スタンダード付加金額を支払っていただきます。

EnneGreen スタンダード付加金額＝

EnneGreen スタンダード電力量×EnneGreen スタンダードの料金単価

第6条 免責

当社は、次の各号に定める事由により、第3条に従って実質再生可能エネルギー電気を供給できない場合があります。この場合において、お客さまが損害を被ったとしても、当社に故意または重大な過失がある場合を除き、当社はお客さまの受けた損害について賠償の責を負いません。

- ① 不可抗力（日照不足、天災地変、火事、停電、戦争、ストライキ、暴動などの場合を含むがこれに限りません。）による再生可能エネルギー由来の電気の発電不足
- ② 発電設備の損傷、故障、亡失等による発電停止
- ③ 市場流通する非化石証書に基づく電力量の不足
- ④ 売却される J-クレジットの不足
- ⑤ その他当社の責めによらず、EnneGreen スタンダード電力量の環境価値を確保できない状況

第7条 その他

- (1) 当社は電力売買約款等の規定と同じ手続きを経て、当約款の内容を変更することがあります。
- (2) RE100 クライテリアが改定された場合には、改定後の RE100 クライテリアに対応するために必要な期間、改定前の RE100 クライテリアに基づく手段によって環境価値を提供することがあります。

2022 年 8 月
株式会社エネット